

2025年 2月 4日

## 地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名称…サンキ・ウエルビィグループホーム玉湯  
サービス種類…認知症対応型共同生活介護  
会議開催日…2025年 2月3日(月) 10時00分～  
開催場所… GH玉湯交流スペースにて

### ○運営状況報告

#### ① 運営状況の報告

※詳細は別紙にて報告する。

1F→平均介護度 2.1

【入居退去者】→1名          入院者→1名

2F→平均介護度 3.5

【入居退去者】→1名          入院者→なし

入居待機者→12名

#### ② 職員体制

※詳細は別紙にて報告する

### ○施設の取組み報告

11月はそば打ちを行いました。大きな鉢が出てくると皆さん「何が始まるんだろう」と興味津々、「どうやったら食べられるの?」と質問されたり、「昔やったな」という方には包丁をお渡しすると丁寧に切って下さいました。12月は大掃除&忘年会を行い、窓ふきや拭き掃除、ウェス切りなどスタッフと一緒にきれいにすることができました。お昼には美味しく煮込んだおでんが大好評で「美味しい」とたくさん召し上がって下さいました。年末からコロナ陽性者が続き、居室で過ごして頂く時間が多くなってしまいました。現在は日常生活に戻り笑い声なども戻ってきました。ADL 低下を防ぐためにも日頃より体操や歩行運動など引き続き行っています。

### ○身体拘束適正化委員会

※別紙議事録にて報告する。現在、身体拘束の事例なし。

### ○取り組み状況についてのご意見、ご感想 (地域包括)

約一か月のコロナ対応大変だったと思います。身体拘束や虐待の研修についてはやはり啓発していくことも大切で虐待防止チェックリストの活用はとて素晴らしいと思います。意識づけをしないと意味がなく、業務で忙しくなってしまうと意識が薄くなるが、その対策もなかなか現状では難しいところもあります。根本的なところを改善しないと同じことの繰り返しになってしまいます。看取りについて、家族としては住み慣れた GH で最期を迎えてほしいと思っている家族が多いと思います。主治医の承諾もそうですがそれ相応の対応や状況が大切です。スタッフの皆さん一人ひとり真摯に取り組んでおられ關心しています。人員不足の中でどこまでやれるのか、確保のためには友人、知人などあたってみることも必要です。この会社は研修も充実していて新卒者研修、初任者研修や実務者研修など資格取得に向けたカリキュラムも充実していますね。

(利用者ご家族さまより)

今回は不参加

○次回の運営推進会議の確認

・2025年3月(予定)

※事業所確認欄

<input type="checkbox"/> 活動報告についての評価を受けることができたか。	○
<input type="checkbox"/> 要望・助言等受ける機会を設けたか。	○